



清荒神と花のみち散策の活動記録

Cグループ 案内：荘村 記録：権野・荘村

実施日 2025年3月27日 阪急宝塚線清荒神駅 10時30分集合

参加者 18名

天気は下り坂模様でしたが宝塚地域で雨が降りだすのは夕方以降になるという予報であり例会を実施しました。気温は20度を越す5月上旬頃の少し汗ばむ陽気になりました。

そのせいもあり清荒神の境内地にある「淡墨桜」がほぼ満開に、また宝塚文化芸術センター庭園にある「神代曙桜」は三分から五分咲き程に開花していました。27日、当日に大阪をはじめ西日本各地でソメイヨシノの開花宣言が出されています。

淡墨桜：岐阜県本巣市根尾谷にある樹齢およそ1500年と推定されるエドヒガン桜の古木で、日本三大桜の1つに上げられている。

神代曙：1991年に新たに認められた桜の栽培品種で原木は東京都調布市の神代植物園にある。全国各地のソメイヨシノが老木化する中、てんぐ巢病に強い本種がその後継品種として徐々に植え替えられている。

(行程)

阪急清荒神駅 10:30 発 → 清荒神清澄寺山門 → 龍王滝 → 鉄斎美術館前 12:15 (昼食) → 清荒神駅 13:15 → 宝塚音楽学校旧校舎 → 宝塚文化芸術センター庭園 → 宝塚大劇場 → 阪急宝塚駅 15:00 解散



清荒神清澄寺の大イチョウ



ほぼ満開の淡墨桜の前で



花のみちのユキヤナギが満開

三分咲きほどの神代曙桜



宝塚大劇場の前で